

平成29年11月7日
JR北海道釧路支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、本格的な冬を迎えるにあたり、踏切手前でスリップして止まりきれず踏切に進入し、列車と衝突する「冬型」の踏切事故を防止するため、北海道ほか主催の「冬の交通安全運動」の実施にあわせ、踏切事故の防止を図るため11月11日から「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、踏切道において、降雪・凍結等による路面状況の著しい変化に伴った自動車のスリップ等によって冬型の踏切事故の多発が懸念されます。そこで、自動車の交通事故防止と踏切を通行される方への安全の呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーン啓発活動の様子

- 1 実施期間
平成29年11月11日（土）から11月20日（月）までの10日間

- 2 実施内容
◎踏切における安全通行の呼びかけ
 - ・ 踏切・駅等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
 - ・ 主要駅及び列車内での業務用放送での呼びかけ
 - ・ 特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
 - ・ 関係機関、団体、自動車学校、企業等を訪問して呼びかけ
 - ・ 小中学校・幼稚園等を訪問しポスター・リーフレット等の配布による呼びかけ
 - ・ ラジオCMの放送

- 3 実施計画

帯広地区	A号団地踏切	11月16日(木)	11:00~11:30
釧路地区	木工場踏切	11月16日(木)	10:30~11:00

<平成29年度の踏切事故>

踏切事故の発生件数は、10月末時点で3件発生しており、うち一件については、釧路支社管内で10月17日根室線 白糠駅構内で直前横断により乗用車と貨物列車が衝撃するという踏切障害事故が発生しております。

このほかにも依然として悲惨な事故に繋がりがねない踏切の無理な通行が多数発生しており、列車の運転士が踏切に立ち往生している車を発見したり、非常ボタンを扱われたことを認め列車が急停止したり、警報機になっている踏切を無理に通行したことが原因と考えられる遮断ボールの折損も多数発生しています。

お問い合わせ先 釧路支社技術 TEL.0154-24-3105
釧路地区駅 TEL.0154-25-2461
帯広地区駅 TEL.0155-27-2179